

「とねりん」
利根町観光協会
イメージキャラクター

とねまち議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙



金刀比羅神社奉納相撲土俵
2026年9月23日撮影

7月臨時会
9月定例会

No.176
2026.11.6

令和８年第１回　議会臨時会の議決等結果

会　　期　令和８年７月８日（水）
審議議案　町長提出議案：１件

議案番号	件　　名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別									
			賛成	反対	篠塚	山崎	本谷	佐藤	峯山	新井	井原	五十嵐	船川	大越
第42号	令和８年度利根町一般会計補正予算（第３号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

「○」は賛成を表します。
議長（大越　勇一議員）は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。

令和８年第１回　議会臨時会　議案概要

議案第42号　令和８年度利根町一般会計補正予算（第３号）……　【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ646万2千円を追加し、総額を75億3,168万４千円とするものです。

令和８年第３回　議会定例会の議決等結果

会　　期　令和８年９月１日（火）～９月16日（水）
審議議案等　町長提出議案19件、諮問１件、議員提出議案２件、請願１件

議案番号	件　　名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別									
			賛成	反対	篠塚	山崎	本谷	佐藤	峯山	新井	井原	五十嵐	船川	大越
第43号	令和８年度利根町一般会計補正予算（第４号）の専決処分について	承　　認	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第44号	利根町出産祝金支給条例について	原案可決	７	２	○	○	○	○	×	○	×	○	○	－
			討論						反		反			
第45号	利根町印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第46号	利根町下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決	６	３	○	○	○	○	×	×	×	○	○	－
			討論		賛	賛	賛	賛	反	反				
第47号	令和８年度利根町一般会計補正予算（第５号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第48号	令和８年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第49号	令和８年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第50号	令和８年度利根町介護保険特別会計補正予算（第２号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第51号	令和８年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別									
			賛成	反対	篠塚	山崎	本谷	佐藤	峯山	新井	井原	五十嵐	船川	大越
第52号	令和８年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第53号	令和７年度農林業近代化施設解体工事第１回変更契約の締結について	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第54号	財産の取得について（令和８年度　避難所環境改善備品・防災倉庫購入）	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第55号	令和７年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件	認　定	９ 討論	０	○	○	○	○ 賛	○ 賛	○	○	○	○	－
第56号	令和７年度利根町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	認　定	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第57号	令和７年度利根町営霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件	認　定	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第58号	令和７年度利根町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	認　定	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第59号	令和７年度利根町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定の件	認　定	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第60号	令和７年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	認　定	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第61号	令和７年度利根町下水道事業会計決算認定の件	認　定	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦について	適　任	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
請願第２号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採　択	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議員提出議案第４号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書提出の件	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議員提出議案第５号	非核三原則の堅持と恒久平和の実現を求める意見書提出の件	原案可決	９	０	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

「○」は賛成、「×」は反対、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論 を表します。
議長（大越　勇一議員）は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。

令和８年第３回　議会定例会　議案概要

議案第43号　令和8年度利根町一般会計補正予算（第4号）の専決処分について …… 【承　　認】

予算額に歳入歳出それぞれ28万8千円を追加し、総額を75億3,197万2千円としたものです。（令和8年7月16日専決処分）

議案第44号　利根町出産祝金支給条例について …… 【原案可決】

当町に出生の届があった者の養育者に出産祝金を支給することにより、次世代を担う新町民の誕生を祝うとともに、養育者の経済的負担の軽減を図るため、条例を制定するものです。

議案第45号　利根町印鑑条例の一部を改正する条例について …… 【原案可決】

出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、在留カード又は特別永住者証明書と個人番号カードが一体化された「特定在留カード」及び「特定特別永住者証明書」の申請交付が開始されたことから、これらを使用して印鑑登録証明書の交付を受けることができるようにするため改めるものです。

議案第46号　利根町下水道条例の一部を改正する条例ついて……　【原案可決】

下水道事業の経営基盤の強化を図り、将来にわたり安定的かつ持続可能な事業運営を確保するため、基本使用料及び従量使用料を追加した下水道使用料に改定する必要があることから改めるものです。

議案第47号　令和8年度利根町一般会計補正予算（第5号）……　【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ3億90万2千円を追加し、総額を78億3,287万4千円とし、また、債務負担行為を補正するものです。

議案第48号　令和8年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）……　【原案可決】

事業勘定予算額に歳入歳出それぞれ4,319万６千円を追加し、総額を20億4,850万5千円とし、また、診療所の施設勘定予算額に歳入歳出それぞれ799万５千円を追加し、総額を1億6,067万8千円とするものです。

議案第49号　令和8年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第1号）……　【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ53万5千円を追加し、総額を755万2千円とするものです。

議案第50号　令和8年度利根町介護保険特別会計補正予算（第2号）……　【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ1億373万2千円を追加し、総額を19億1,149万8千円とするものです。

議案第51号　令和8年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）……　【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ151万9千円を追加し、総額を2,079万6千円とするものです。

議案第52号　令和8年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）……　【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ313万3千円を追加し、総額を8億6,372万4千円とするものです。

議案第53号　令和7年度農林業近代化施設解体工事第1回変更契約の締結について…　【原案可決】

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

1．工事名：令和7年度　農林業近代化施設解体工事（第１回変更）
2．工事場所：利根町大字立木99番地、100番地
3．契約方法：随意契約
4．契約金額：変更前2,948万円
（消費税及び地方消費税の額を含む）
変更後3,311万円
（消費税及び地方消費税の額を含む）
5．契約相手方：株式会社フルヤ建商（茨城県常総市中妻町579番地3）

議案第54号　財産の取得について（令和８年度避難所環境改善備品・防災倉庫購入）…　【原案可決】

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。

１．取得する財産：防災倉庫　2棟　　パーティション　100張
　　簡易トイレ用テント　17張　　段ボールベッド　100台
　　折り畳み式簡易ベッド　100台
２．取得金額：865万4,250円
３．契約相手方：星野総合商事株式会社（埼玉県川口市本蓮1丁目1番9号）

議案第55号　令和7年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件 …… 【認　　定】
議案第56号　令和7年度利根町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件 …… 【認　　定】
議案第57号　令和7年度利根町営霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件 …… 【認　　定】
議案第58号　令和7年度利根町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件 …… 【認　　定】
議案第59号　令和7年度利根町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定の件 …… 【認　　定】
議案第60号　令和7年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件 …… 【認　　定】
議案第61号　令和7年度利根町下水道事業会計決算認定の件 …… 【認　　定】

※議案第55号～議案第61号の詳細は、決算審査特別委員会のページ（8p）をご覧ください。

諮問第１号　人権擁護委員候補者の推薦について …… 【適　　任】

人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。

請願第2号　教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願 …… 【採　　択】

※詳細は、請願第2号のページ（10p）をご覧ください。

議員提出議案第4号　教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書提出の件 …… 【原案可決】

※詳細は、議員提出議案第4号のページ（11p）をご覧ください。

議員提出議案第5号　非核三原則の堅持と恒久平和の実現を求める意見書提出の件 … 【原案可決】

※詳細は、議員提出議案第5号のページ（11p）をご覧ください。

人事案件

▼人権擁護委員候補者の推薦について

ふるた　よしみつ
古田　吉光　氏

町長から諮問があり、議会で「適任」と判断され、町長が推薦し法務大臣が委嘱します。

討論

第３回定例会に上程された議案に対し、下記の討論がありました。
（登壇順に記載しています。記事は原則各議員が作成したものです。）

〈議案第44号　利根町出産祝金支給条例について〉

反対討論　**井　原　正　光　　議員**

赤ちゃんの誕生を祝福し、養育者に当年度10万円、翌年度10万円支給するものですが、町税等の滞納があると支給停止となり、子供を授かっても祝い金は支給されません。滞納していることと、子供の誕生は関係ありません。裕福な家庭の養育者を優遇し、懸命に生きている方にとっては差別です。誰もが祝い、子供が生まれたことに、本当におめでたいという祝い金にしていただきたいという願いを込めて、反対をいたします。

反対討論　**峯　山　典　明　　議員**

この条例のポイントは、新しく生まれてくる子供のための条例であり、養育者の経済的負担軽減を目的としているということです。経済的負担を軽減しようというのであれば、税の滞納があっても支給すべきです。補助金の制限があるというお話でしたが、新しい子供が生まれてくる、大変嬉しいことです。祝い金であると言うなれば、緩和すべきです。補助金の制限を緩和し、改めて条例を出していただければ賛同します。

〈議案第46号　利根町下水道条例の一部を改正する条例について〉

反対討論　**峯　山　典　明　　議員**

将来にわたって下水道を維持していくためには、使用者に一定の負担をお願いしなければならない、その必要性は十分理解しております。しかし、現在の利用者の負担能力、これまでの料金政策、そして世代間の公平性を改めて検証していただきたい。使用料見直しの必要性そのものでなく、今回示された34.8％という改定幅と、将来20年間の財源不足まで今負担していくのか、この料金設定には賛同できないことから、反対いたします。

賛成討論　**篠　塚　　敦　　議員**

下水道は町民の生活に欠かすことのできない社会インフラであります。施設を維持し、老朽化すれば更新し、そのための費用を確保していかなければ、いつか必ず立ち行かなくなります。現在、町からの補助金という形で不足分を補っています。その場しのぎで問題を先送りすることは、町民に優しい政治ではありません。将来にわたって下水道という重要なインフラを守り、次の世代に引き継いでいくため、本条例の改正に賛成いたします。

反対討論　**新　井　邦　弘　　議員**

下水道施設老朽化や人口減少による収入減などから将来に向けた見直しが必要なことは理解しています。しかし、物価高騰が続く中で、町民に新たな負担を求める前に、DX・共同化、国・県の補助金や交付金の活用などを徹底するべきです。その上で、なお財源が不足するのであれば、町民負担について議論すべきだと考えます。「町民に負担を求める前に、まず町ができることを徹底する」この検証と説明が十分でないため、反対します。

賛成討論　佐　藤　眞　一　議員

下水道料金については、非常に長い期間、他の自治体では基本使用料を徴収しているにも拘わらず利根町だけが徴収していない。それは下水道経営の独立採算制の原則並びに健全化にとって望ましくない。下水道経営の健全化、安定的財政基盤構築のため、基本使用料は徴収すべきであると考え本議案について賛成する。

賛成討論　山　﨑　敬　子　議員

1人の主婦としては、毎月の家計に新たな負担が増えることはとても痛い出費です。しかし議員として町全体を考えた時、今回の改正はやむを得ないと判断しました。下水道は生活に欠かせない大切なインフラです。将来にわたり安定した下水道サービスを提供するため必要な財源を確保することが大切です。町には料金改定の必要性と財源の活用について丁寧に説明していただきたいと思います。以上の理由から本議案に賛成いたします。

賛成討論　本　谷　　孝　議員

人口減少による使用料収入の減少、物価高騰による維持管理費の増加、老朽化した管路の更新費用の急増という複合的な要因により、従量制だけでは事業を維持できない状況が明確になりました。近年、八潮市で大きな下水道管の事故もありました。生活に必要なインフラである下水道は壊れてから直すのでは大変なことになるため、計画的な更新が必要です。子どもや孫の世代に先送りすべきではなく、基本料は予防的な措置であり賛成します。

《 議案第55号　令和7年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件 》

賛成討論　峯　山　典　明　議員

本決算を認定すべきと判断した大きな理由の一つが、地域の方たちの願いであった農林業近代化施設の解体が実現に向けて大きく前進したことです。これを正当に評価したいと思います。一方、改善すべき課題も数多く確認することができました。事業を実施した後の成果を十分に把握できていない事業が複数の所管で確認されたことです。課題について、町が真摯に受け止め、今後の予算編成と行政運営の改善に繋げることを求め賛成します。

賛成討論　佐　藤　眞　一　議員

令和7年度決算は、概ね決算内容が適切である。特に防災対策、地域公共システム、多文化共生、教育、特に人材育成などに進展があった。一部には業務委託の内容、行政の仕組みづくり、組織機構改革には改善すべき点がある。決算審査特別委員会並びに監査委員の会計監査意見書に対し、令和9年度予算に十分反映していただきたい。

決算審査特別委員会

令和７年度決算議案の審議は「決算審査特別委員会」を設置し、この特別委員会において慎重に審査され定例会の最終日に委員長から次のとおり委員会審査の経過及び結果の報告がありました。

＜審査結果：委員長報告＞　井原　正光　決算審査特別委員会委員長

令和8年第3回議会定例会において、決算特別委員会に付託されました令和7年度各会計の歳入歳出決算認定の7議案については、去る9月9日、10日、11日及び14日、執行部から、横田副町長、全課長等に出席を頂き、全議員で慎重に審議をした結果について御報告をいたします。

全議員による審査であったことから、詳細については省略させていただき、採決の結果を報告いたします。

議案第55号令和7年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件から議案第61号令和7年度利根町下水道事業会計決算認定の件までの7議案は、全議員の賛成により可決、認定すべきものと決定いたしました。

今回、決算特別委員長として議事を円滑に進行することができましたことについては、委員並びに執行部の皆様の御協力の賜物であり、心から感謝を申し上げまして、付託された案件の報告を終わります。



審査の様子



採決の様子

令和７年度歳入歳出決算（一般会計・特別会計・公営企業会計）

別　表　　（単位：円）

会計名		歳入	歳出	差引
一般会計		7,615,874,611	7,300,169,257	315,705,354
特別会計	国民健康保険（事業）	1,824,078,343	1,779,800,316	44,278,027
	国民健康保険（施設）	166,946,424	150,601,235	16,345,189
	町営霊園事業	6,918,651	5,847,788	1,070,863
	介護保険	1,959,690,131	1,848,633,956	111,056,175
	介護サービス事業	21,309,183	19,790,078	1,519,105
	後期高齢者医療	762,417,150	759,284,060	3,133,090

		収入	支出
下水道事業会計	収益的	693,985,065	692,616,207
	資本的	52,870,334	91,574,454

一般会計歳出の状況

【性質別】　　（単位：千円、％）

区分	７年度決算額	構成比
人件費	1,536,991	21.1
物件費	1,013,966	13.9
維持補修費	125,327	1.7
扶助費	1,275,142	17.5
補助費等	959,600	13.1
投資的経費	631,988	8.7
災害復旧事業費	0	0.0
公債費	486,985	6.7
積立金	418,857	5.7
投資・出資金・貸付金	1,000	0.0
繰出金	850,313	11.6
合計	7,300,169	100.0

【目的別】　　（単位：千円、％）

区分	７年度決算額	構成比
議会費	87,068	1.2
総務費	1,451,081	19.9
民生費	2,483,630	34.0
衛生費	556,032	7.6
農林水産業費	293,005	4.0
商工費	80,992	1.1
土木費	486,203	6.7
消防費	360,503	4.9
教育費	1,014,670	13.9
公債費	486,985	6.7
災害復旧費	0	0.0
合計	7,300,169	100.0

利根町議会議員定数調査特別委員会

≪報告≫利根町議会議員定数調査特別委員会：船川　京子　委員長

利根町議会議員定数調査特別委員会についての報告をいたします。

令和８年６月２日第２回定例会にて議員定数調査特別委員会が設置され、同日委員長及び副委員長の互選が行われました。

６月29日、７月15日、８月17日と３回にわたり委員会を開催し、活発な議論が展開されました。現状は、およそ３年間10名で議員活動を行ってま



８月17日委員会の様子

いりましたが、条例では 11 名としております。
委員会では、より多くの町民の意見を町政に反映させるべきとの意見から、12 名に増員が望ましいとする委員が 1 名、条例どおり 11 名とする委員が 3 名。3 年間 10 名で議員活動を行ってきた実績を踏まえ、現状どおり 10 名が適切とする委員は 4 名となり、いずれも過半数に達していないため、条例どおり 11 名とすることに決定いたしました。

総務産業建設委員会（令和 7 年議案第 79 号について中間報告）

≪中間報告≫総務産業建設委員会：井原　正光　委員長


8 月 25 日委員会の様子

学校法人タイケン学園は、平成 23 年 2 月 14 日開催の臨時議会で、4 年制大学誘致決議されている。大学が来ることで、恒久的な財源が確保され、1 年目に 2 億 2 千万円、4 年目くらいには 7 億 6 千 400 万円となる。この件について説明を求めてもまっとうな説明がありません。
この臨時議会では財産の貸付についても採決され、旧利根中学校用地と旧布川小学校用地合わせて 2 万 383 平方メートル。令和 22 年までの 30 年間で、2 億 9 千万円。年間 888 万 6,876 円となっています。今この貸付を解除し、町が損をしてまで処分するという説明がはっきりしません。
学生が町に居住することによる交付税、人数がはっきりしません。当初は大学からの回答として 151 人と説明。令和 8 年 8 月 25 日開催の委員会の説明では、留学生 458 人、日本人 94 人が住んでいる。この時に出席した山﨑町長は、1,500 人くらいいて、一人当たり 13 万円。計算すると 1 億 8 千万円もらっているので、15 億円の経済効果があるとうそぶいています。経済効果があると言っているウェルネス大学に失礼だという。
残念なことに、審議中に委員からの問いに町長は机をたたき立ち上がり、威圧的な言動で詰め寄ってきたので閉会しました。

請願第２号

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」

◯賛成全員で採択

紹介議員：山﨑　敬子　議員

【請願要約】
学校現場は貧困・いじめ・不登校や教職員の長時間労働・未配置などにより教材研究や授業準備が困難であり、ゆたかな学びと働き方改革には教職員定数の改善が不可欠です。
義務標準法改正で中学校は2028年度までに学級編制35人に引き下げられますが、高等学校での早期実施やさらなる少人数化が必要です。業務の外部移行・委託には国の財政支援が不可欠で、自治体間の教育格差を防ぐため義務教育費国庫負担率は堅持し、さらには、2分の1へ復元することが必要です。
こうした観点から、（1）　働き方改革・長時間労働是正のため、加配教員や少数職種の配置増な

ど教職員定数改善を推進すること、（2） 教育の機会均等と水準維持向上のため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること、（3） 自治体が実効性のある働き方改革を実行するために必要な国の予算措置を講じることが実現されるよう、地方自治法第99条に基づき意見書を提出するよう請願します。

議員提出議案第４号

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書提出の件」　◯賛成全員で可決

提出日：令和8年9月16日

提出者：山﨑　敬子　議員
賛成者：新井　邦弘　議員・峯山　典明　議員・井原　正光　議員
本谷　　孝　議員・佐藤　眞一　議員・五十嵐辰雄　議員
船川　京子　議員・篠塚　　敦　議員

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書」

※請願第2号をご覧ください。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

※意見書は令和8年9月17日に送付いたしました。

議員提出議案第５号

「非核三原則の堅持と恒久平和の実現を求める意見書提出の件」　◯賛成全員で可決

提出日：令和8年9月16日
提出者：峯山　典明　議員
賛成者：新井　邦弘　議員

「非核三原則の堅持と恒久平和の実現を求める意見書」

【意見書要約】

我が国は、広島・長崎での被爆という唯一の戦争被害を経験しており、その惨禍を二度と繰り返さないという願いを次世代へ継承し、核兵器のない平和な世界の実現に向けて取り組む必要があります。

利根町は、「非核平和都市宣言」を行い、非核三原則（持たず、作らず、持ち込ませず）を遵守するとともに、中学生を広島に派遣して戦争の現実や被爆の惨状を知り、学び、考える事業を実施しています。

国際的には依然多くの核兵器が存在し情勢は厳しいため、唯一の戦争被爆国である我が国が非核三原則を堅持し、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向けて着実に努力することが重要です。よって国に対し、以下を強く要望します。

1　非核三原則を今後も堅持すること。

2　唯一の戦争被爆国として、核兵器のない世界と恒久平和の実現に向けた取組を推進すること。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣

※意見書は令和8年9月17日に送付いたしました。

町政のここが聞きたい 一般質問

（このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。）

問 下水道使用料適正化について
答 健全な経営とは言えない状況

大越　勇一 議員



問 令和8年7月8日に議員説明会が開催され利根町下水道使用料改定案及び利根町下水道使用料改定スケジュールについて説明がありました。説明内容は計5回にわたり利根町下水道事業運営協議会を開催し、下水道使用料の適正化について、慎重な審議を重ね令和8年3月25日に答申書が提出され、今後利根町はこの答申書に基づき料金改定を進めていきたいと考えているとのことでした。料金改定に至った経緯については、下水道は町民の生活を支える重要な基盤であり、河川や環境を守り、衛生的で快適な暮らしを支えており、24時間365日休むことなく稼働しており、その維持管理には多くの費用が必要になり、また、利根町の下水道使用料は平成9年9月の改定以降およそ30年間見直しを行っておらず、この間、電気料金や人件費の上昇、資材価格の高騰、施設の老朽化など下水道事業を取巻く環境は大きく変化したが、利根町の下水道使用料は据え置かれたままとなっていて、毎年平均で3,300万円の収支不足が生じる見込みとなるので、今回の改定は単なる料金の引き上げではなく将来にわたり安全で安定した下水道サービスを維持していくための見直しだと説明がありました。運営協議会の委員は11名で町民の方3名が公募で選ばれました。説明会のなかで、協議会委員で「ど素人」の人がいた「全然関心のない人」もいたとの発言がありました。なぜこのような「ど素人」発言が複数回飛び出たのか首長の見解を伺います。

答 私が町長になる前、選任されていた方ですね。そのときの経緯を聞いたときに、そういった表現をされた方がいたので、それをこの間の協議会の場で私が発言をしてしまったということです。

問 窓口業務の短縮について
答 窓口業務の受付短縮を前提に考えている

篠塚　　敦 議員



問 選挙の投票率アップについて。

答 投票率のアップには交通弱者の支援が必要と考えております。要介護、要支援の認定を受けた方、障害者手帳をお持ちの方は、ご自宅から投票所までの移動の支援があり、投票された方には利用料の全額補助をおこなっています。

問 これから選挙のデジタル化にどう取り組むのか。

答 国の動向や近隣市町村における技術的な検証、導入に向けた取り組みを注視し、慎重に検討していきます。

問 役場の機構改革について。

答 庁議で職員にある程度の案は示した。12月の議会に議案を提出し、来年４月から新しい組織で対応していきたいと考えている。

問 とねふれあいプラザに大型遊具を導入する計画のその後は。

答 国の交付金の対象外であること、物価や人件費が大幅に上がるなど予算の制約等の課題があります。しかし学校跡地利活用協議会にて示されております、学校跡地利活用方針の中で、町内外から人が集まる施設とうたわれておりますので、そのような施設ができるように今後も検討をしていきたいと考えております。

問 企業と一緒に進める移住定住政策を考えているか。

答 企業と一緒に企業の資金を活用できるような政策も今検討しています。

問 企業誘致と雇用創出について問う
答 地区計画を活用し企業誘致を促進する

五十嵐辰雄 議員



問 産業構造の激変や、グローバル化に機敏に対応するには、官民連携協働による都市づくりが急務です。利根町は、昭和45年11月都市計画区域に指定したが、住居系の用途地域だけで工業系の用途地域はありません。昭和55年都市計画法が改正になり第12条の5の条文に地区計画制度を加え、市街化調整区域の幅広い活用を期待されています。町の方向性をお尋ねします。

答 人口増加している状況時、都市構造が外部に拡散するような状況を踏まえて、都市計画法により用途地域を定めました。

人口減少を見据えて都市計画法を抜本的に見直す必要性があります。地区計画の必要性ついては十分把握しております。一般社団法人都市計画コンサルタント協会から、専門家の派遣事業の募集に申込みをしたところ、認定都市プランナーの派遣対象都市に採択されました。今年度は専門家に来ていただいて様々な助言を受けながら、地区計画を含めた土地利用計画を進めております。

問 広報とね7月号に、企業誘致と雇用創出に、町有地に企業誘致を進める。町長の立候補公約について、企業誘致の取り組み状況をお尋ねします。

答 町有地で企業誘致する箇所は、旧東文間小学校跡地と利根消防署跡地です。複数の事業者にその土地の情報を提案、事業についてヒアリングを行っております。茨城県南県民センター建築指導課との事前協議を行っております。

私の任期は4年です。4年である程度見込みが立てばと思います。利根消防署跡地については、交通量が多く商売には適さない、との結果です。情報を発信し、企業誘致に取り組む所存です。

問 デジタル機器の適正利用は
答 情報モラルを学ぶ取り組みを検討

新井　邦弘 議員



問 テレビやゲーム、スマートフォンなどから離れる時間をつくり、家族との会話、読書、運動、睡眠などを大切にする「メディアを考える日」のような取り組みを実施してはどうか、また保護者への支援は。

答 現在、町内の小中学校一律で「ノーテレビ・ノーゲームデー」を実施する予定はない。禁止するのではなく、子供自身が適切な利用方法を身につけ、家庭でルールを考えられるよう学校と連携し啓発する。保護者が学ぶ機会や情報モラルを学ぶ取り組みも検討する。

問 ALT（外国語指導助手）を学校教育だけでなく、地域の国際交流にも活用してはどうか。海外自治体との友好交流や姉妹都市などの協定について、町の考えは。

答 ALTを地域行事などに活用し、子供から大人まで外国文化に触れる機会を作ることを検討する。海外とのオンライン交流や学校間交流も視野に入れ、今後、国際交流のあり方を調査、研究していく。



一般質問

（このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。）

問 レベル４大雨危険警報で避難指示がない
答 二次被害の危険性が懸念され判断した　井原　正光 議員



問 ニュータウンの冠水は盛土で防げると思うが。

答 今年度、雨水管の敷設工事を予定している。盛土等は3か年計画で予算の確保に努めます。

問 羽中は何で冠水すると思いますか。

答 未来ファームでの埋め立てが原因か、現在のところ不明です。畑にするための盛土は、排水計画はないという書類が上がっている。しかし、町は、県等と連携し事業の状況を把握し町民の安全・良好な生活環境の確保を図ることから協議していきます。

問 空き家が増える中で、町は多額の補助金を出しいろいろ対策を講じ移住を試みていますが、ノミの発生により周辺の環境が悪化したら誰も来ません。媒介するのは犬・猫だと思う。

答 空き家件数は544件。3年以上放置369件。暮らす予定なし、解体しない、方針がわからない37件。本人から清掃・消毒業者の紹介依頼があり現在に至っています。犬は狂犬病の注射。猫は家の中で飼っていただくように町公式HP等で知らせてある。

問 一番大事な公約について、任期中にやればいいと言っていますが、短期・長期に分けてお聞きしたい。

答 年次計画の件は4年が任期だと思っています。今までチャレンジしなかったことをやっているつもりなので、あと3年後の選挙で、町民のみなさんが頑張ったからもう少し任せようかの判断を受けるつもりです。

問 骨粗鬆症予防と女性の健康について
答 包括連携協定の活用を検討　山﨑　敬子 議員



問 エクオール検査の助成を行う女性の健康づくりに特化した取り組みなどについてどのようにお考えか伺う。

答 先進的な取り組みを行っている自治体を参考に、現在の事業の見直しや新たな事業について検討を進めていきたい。

問 大塚製薬株式会社との協定を活用し、女性の健康づくりについて関係機関と連携した事業を検討することをどのようにお考えか伺う。

答 健康課題を解決する上で大変有益であると認識。包括連携協定の活用も検討していきたい。

問 昨年設置された動物愛護協議会についてどのような活動・成果があったと認識しているのか伺う。

答 地場産業フェスティバルでのパネル展示や犬や猫の里親探し、命の事業として講演会を開催。去勢・避妊などの医療費等の補助を行った。成果として「ロードキル」と言われる、車にひかれる猫が減った。

問 利根町におけるペットの同行避難について現在の考え方と受入れ体制を伺う。

答 防災危機管理課や民間企業等と連携することも考えられるので、情報収集を行い環境を整えていきたい。

問 ペット後見の仕組みについて、愛護協議会を中心にＮＰＯ法人や町が連携して調査研究する考えはあるか伺う。

答 動物愛護協会や関係機関などとの連携や環境整備を検討していきたい。

問 水害に備える防災対策について
答 現状では高台にある施設を活用する　本谷　孝 議員



問 千葉豪雨による甚大な被害は線状降水帯が繰り返し発生し、経験したことがない雨量が降り続けたことによるものでした。今後は同様の気象条件が発生することが考えられます。牛久市への広域避難の際に移動途中の道路が冠水した場合が心配です。町内の高台に避難場所として利用できる施設を。現段階では役場本庁舎、例えば議場などを避難所として開放するべきであると考えるが町の考えは。

答 実際に牛久市への広域避難を発令する場合は、利根川の押付水位観測所の情報を基にしている。広域避難とするのは大規模な災害発生が懸念される場合である。高台に町の施設として避難所となる施設を作ることを模索中である。現状ではウェルネススポーツ大の校舎等であるが、今回の千葉県庁の帰宅困難者に開放した事例もあるので、災害の状況に応じて役場本庁舎の開放も検討しているところです。

問 空き家対策と農地対策と移住促進は本来一体で進めるべきでは。他自治体において移住の相談件数が大幅に増加した事例があり、田舎暮らしの書籍で紹介されている。空き家・農地活用総合戦略の策定を検討することについて町の考えは。

答 空き家バンクの登録状況には空き家の所有者が農地も所有されているケースも多い。農地法が令和5年に改正され、農地の取得に関して下限面積が撤廃された。農業に意欲的な方が農地を購入して耕作を始めた事例もある。町全体のまちづくりの方針として総合振興計画があるが、10年計画なのでその改定に併せて盛り込むことも含めて検討したい。

問 防災対策の基本的な考え方について
答 利根町地震・防災地策を基本軸とする　佐藤　眞一 議員



問 6月14日に実施した牛久市への広域避難訓練の参加者数について伺う。

答 利根町防災士連絡会に所属する防災士11名、区長13名、合計24名が参加した。

問 今後高台への避難所を設置する考えはあるかどうかについて伺う。

答 町として色々と検討しているがまだ不確定である。国の補助金でつくれたらよいという思いはある。

問 利根町の公共施設の令和７年度の利用者数について伺う。とねふれあいプラザについては令和7年度と8年度の増減について伺う。

答 とねふれあいプラザは、令和7年度月平均1236名、令和8年度944名。文化センター1767名、布川CC1019名、生涯学習センター937名、利根総合教育センター73名。

問 とねふれあいプラザは、無料から有料になったが、他の公共施設も含めて料金改定の考えはないかについて伺う。

答 令和7年度第4回利根町議会定例会で料金を定める条例の議決をいただいたばかりなので料金改定は考えていない。

問 利根町の地域公共交通計画について現在の進捗状況について伺う。

答 大利根交通は町の案について概ね了承。「茨城モビリティ再編支援事業」に利根町が選ばれ県の補助金も活用する。

一般質問

（このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。）

問 考査委員会の審議内容と説明を求める
答 今後繰り返し質問されても答えられない　峯山　典明 議員



問 石綿に対して健康被害の影響に不安を感じていた方たちに、「健康被害出てますかね」と職員が発言したことを対応として適切だったのかどうか伺います。

答 発言があったのは事実。あのような発言がないように全員に注意している。適切ではないという印象を思っている。

問 何か説明会があった時に根拠となる書面を用意したり、説明会までに国や県に確認した上で開催するなど、具体的にルール化していただきたい。いかがですか。

答 ルール化というより再発防止のところで、町長から住民に対して説明会の際には必ず確認するように指示している。

問 採択された請願項目3に対する町の認識と履行状況について伺います。

答 考査委員会の方で話した通り処分の対応にもならないので、請願3に関しても今後これ以上の対応はいたしかねません。

問 災害時、災害対策本部設置前でも町の対応状況を発信すべきではないか。

答 今後は警戒配備段階から情報発信し、SNSも活用する。

問 自力で避難できない方をどのように支援するのか。補正予算がついた感震ブレーカーについても伺います。

答 支援方法の組織化が必要。大きな災害があった時には一人でも多くの支援者を助ける、そういう体制を町として目指していきたい。感震ブレーカーは補正予算に設置補助金を計上し、補助制度を実施する。

問 感震ブレーカー設置助成について
答 本定例会補正予算に補助金を計上　船川　京子 議員



問 地震発生時の火災防止のため、県補助金を活用しての、感震ブレーカー設置費用助成に対する町の見解を問う。

答 本定例会の補正予算に、感震ブレーカー設置補助金を計上して、補助制度を実施する方向で準備を進めている。

問 利根町社会福祉協議会にトキメキお出かけ隊等の事業を委託し、有償ボランティアにご尽力いただいているが、有償ボランティアに向けた、力強い支援が求められていると感じている。町の見解を問う。

答 現在、町と社会福祉協議会において、有償ボランティアの確保に向けた取り組みを実施するとともに、ボランティアの謝礼の見直しについても、意見交換を行っている。安定的なサービス提供体制の構築に向け、社会福祉協議会と連携していく。

問 町では、公共施設等総合管理計画にて、人口に対する公共施設の数が過剰になることが予想されることから、限られた財源の中で、これからの公共施設等は、町民サービスを提供する機能は維持しながら、施設そのものの規模は適正化し、施設の集約化や複合化を検討するとの姿勢を示されている。また、過剰になる予想の中で、新たな施設が誕生し、当初目指していた方向性とは違える中、更なる検討、早急な対応を余儀なくされているとの印象を持っている。具体的な方向性を問う。

答 町の公共施設のほとんどが老朽化が進んでおり、更新時期が近付いているが、現施設をすべて同じように維持更新していくのは財政面からは非常に難しいと考えている。施設管理担当課と協議検討し、公共施設等総合管理計画の改定をしていく。

議会活動

委員会活動

ICT 化特別委員会

ICT 化特別委員会：峯山　典明　委員長

９月７日（月）に開催した ICT 化特別委員会では、常陸太田市への行政視察を議題とし、自動運転 EV バスを視察する目的を共有するとともに、日程及び参加者の確認を行いました。

また、視察先で円滑かつ充実した質疑応答が行えるよう、事前質問を用意することとし、各委員が質問事項を検討して持ち寄ることを確認しました。自動運転 EV バスについて理解を深め、実りある視察となるよう準備を進めていきます。

厚生文教委員会

厚生文教委員会：峯山　典明　委員

過去の請願審査特別委員会での答弁について調査を求める文書が議会に提出され、２回にわたり調査を行いました。

第１回では文書提出後の経過を確認し、答弁を調査する方針を決定。第２回では、教育長・指導課長から当時の対応について説明を受け、事実関係を確認。今回の告発文に関する調査は終了し、今後は第三者委員会の最終報告書を踏まえ、再発防止に向けた町の対応について調査・研究していきます。



視察・研修

第 76 回利根川治水同盟治水大会

○参加議員：全議員

令和８年８月７日（金）に千葉県印旛郡栄町で標記大会が開催され、当町からは横田副町長及び全議員が出席しました。大会では講演をはじめ、国土交通省関東地方整備局による利根川水系の事業概要説明、意見発表、大会宣言・決議などが行われました。



▲ふれあいプラザさかえ（中央　横田副町長）



▲大会の様子

令和８年度町村議会広報研修会参加

○参加委員：峯山委員、山﨑委員、篠塚委員、大越議長

令和８年８月28日（金）東京都渋谷区のLINE　CUBE SHIBUYA（渋谷公会堂）において全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会が開催され、議長及び３名の委員が参加し研修を受けましたのでご報告いたします。

１.「住民と議会をつなぐ広報デザイン術
－王寺町議会広報紙のリニューアル　その狙いと効果－」
講　師：自治体・議会広報アドバイザー　村田　大地　氏

２.「議会広報紙のビフォーアフター
紙面を見直す、効果的なテクニック」
講　師：エディラボ　インタビューライター
丘村　奈央子　氏

３.「山形県川西町議会における議会広報の取り組み
～「読まれる」議会だよりを目指して～」
講　師：山形県川西町議会
広聴広報常任委員会　　委員長　橋本　欣一　氏



▲LINE CUBE SHIBUYA

議会説明会

「利根町下水道使用料改定（案）」に関する説明会

令和８年７月８日（水）臨時会終了後、全員協議会室において、利根町下水道使用料改定（案）及び改定スケジュールに関する説明会が開催されました。

内容は、利根町下水道使用料改定（案）について及び下水道使用料改定スケジュールについて、生活環境課職員より説明があり、議員からは質疑や意見等が出されました。



「利根町出産祝金支給条例（案）、令和９年度以降のALTの方針及び町管理の防犯灯電気料金に係る和解及び損害賠償額」に関する説明会

令和８年８月17日（月）特別委員会終了後、全員協議会室において、説明会が開催されました。

内容は、(1) 利根町出産祝金支給条例（案）について（子育て支援課）(2) 令和9年度以降のALTの方針について（指導課）(3) 町管理の防犯灯電気料金に係る和解及び損害賠償について(防災危機管理課)の３件について､担当職員から説明があり、議員からは質疑や意見等が出されました。



「利根町デジタル田園都市国家構想総合戦略等の実績報告及びごみ処理広域化に向けた報告書」に関する説明会



令和８年９月１日（火）本会議終了後、全員協議会室において、利根町デジタル田園都市国家構想総合戦略等の実績報告及びごみ処理広域化に向けた報告書に関する説明会が開催されました。

内容は、デジタル田園都市国家構想交付金（地方拠点整備タイプ）の実績報告、総合戦略の KPI の数値訂正等、総合戦略の KGI 及び KPT の令和７年度実績報告、過疎計画の数値目標の令和７年度実績報告及びごみ処理広域化に向けた基礎調査報告（令和８年７月追記版）について、政策企画課及び生活環境課職員より説明がありました。

第15回議会報告会開催のお知らせ

利根町議会では、町民の皆様に開かれた議会を目指し「議会報告会」を開催しています。

議会報告会は、定例会・臨時会の議案審査内容の説明や議会活動状況を町民の皆様に報告するとともに情報や意見の交換を行う場として開催するものです。

皆様からいただきました議会活動等に関するご意見等については、今後の議会運営等の参考とさせていただきます。

どなたでも参加できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

●日　時：令和９年２月 13 日（土）午後１時 30 分～

●場　所：利根町文化センター　多目的ホール



利根町議会日誌（令和８年７・８・９月）

活　動　内　容	
７　月	
6	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会・全員協議会
8	**議会運営委員会**
〃	**令和８年第１回議会臨時会**
〃	議員説明会
〃	令和８年度霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟総会
14	**議会広報編集委員会**
〃	**厚生文教委員会**
〃	**ハラスメント事案調査特別委員会**
15	**利根町議会議員定数調査特別委員会**
17	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会・臨時会
24	利根町老人大学
８　月	
1	手賀沼花火大会2026
4	県南水道企業団議会・定例会
5	後期高齢者医療広域連合・全員協議会
〃	令和８年度第１回利根町国民健康保険運営協議会
6	県南町村議会議長会
〃	令和８年度竜ケ崎土木協会定期総会
7	第76回利根川治水同盟治水大会
17	**厚生文教委員会**
〃	**利根町議会議員定数調査特別委員会**

活　動　内　容	
８　月	
17	議員説明会
18	**ハラスメント事案調査特別委員会**
22	第49回利根町民納涼花火大会
24	令和８年第２回定例会（町村長・議長合同会議）
〃	令和８年第１回臨時会（町村議会議長会議）
25	**議会運営委員会**
〃	**総務産業建設委員会**
28	令和８年度町村議会広報研修会
〃	後期高齢者医療広域連合・定例会
９　月	
1	**令和８年第３回議会定例会（～16日）**
〃	議員説明会
6	茨城町町政70周年記念式典
7	議員全員協議会
〃	**ICT化特別委員会**
9	**決算審査特別委員会（～14日）**
10	議員全員協議会
13	利根町敬老会
14	議員全員協議会
25	**ハラスメント事案調査特別委員会**
30	県南町村会地方行政等視察研修会（～10月２日）

お　知　ら　せ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会を傍聴してください。

第１回臨時会の傍聴者数は１名、第３回定例会の傍聴者数は、延べ30名でした。

※本会議の様子をYouTubeで配信しています。

こちらから⇒

利根町公式ホームページからアクセスできますので、是非チャンネル登録をしてご覧ください。これまでのライブ配信や、録画配信（令和５年12月以降）がご覧いただけます。

○次回の定例会は、令和８年12月１日（火）から開催する予定です。

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

こちらから⇒

利根町議会会議録は、図書館と役場１階会計課前の情報公開コーナーにあります。

発行／利根町議会・議会広報編集委員会

発行責任者／利根町議会議長　大越　勇一

〒300-1696　茨城県北相馬郡利根町布川841-1
TEL 0297-68-2211　FAX 0297-68-6910
編集担当／五十嵐　辰雄・佐藤　眞一・篠塚　　敦